

■実験機器情報■ 気体分子運動実験器（ナリカ）

〔詳細〕

【購入意図】

気体分子運動実験器は，目に見えない気体分子の様子を視覚化するには最適な教材であるのは知っていたが，装置が重いのとガラスが破損しやすいにもかかわらず高価で，取扱いが不便だったが，ナリカ社から廉価なものが出てきたので購入して試してみた。

【製品名・価格】ナリカ社 11,000 円（モーターの付いた従来品は 36,000～70,000 円）

<内容> 本体・分子（アクリル），マブチモーター付き，手回し発電機

【使用結果】

「目に見えないけれど，空気はこんな風になっている。分子が激しく動けば体積が増す。（鉛筆で押さえながら）体積を変えないなら分子が激しくぶつかって壁を押す。分子の衝突が圧力の原因。」これだけ言って気体分子運動論の説明には入れる。1 単位時間で可能。各学校に一台，お奨め。

